



この編集後記を執筆しているのは2018年平昌冬季オリンピック・パラリンピック開催を間近に控えた時期です。これまで少し盛り上がり欠けた感がありましたが、ここに来てオリンピックの前哨戦での日本人選手の活躍が次々に伝えられるようになり、たいへん楽しみになってきました。本誌がお手元に届く頃には日本人選手の活躍で日本中がわき返っていることを期待しています。

さて、本号の「扉」では山田正三先生が、ご専門の間脳下垂体外科の歴史についてご寄稿されています。興味深く拝読させていただきました。その中でmicroscopic TSSから内視鏡導入への経緯、新たな技術の習得にあたっての問題点が述べられています。同様なことは脊髄外科の分野においても起きています。1990年代後半にはtube retractorに内視鏡をセットして腰椎椎間板ヘルニア切除を行うシステム（microendoscopic lumbar discectomy: MED）が米国から導入されました。この際は脳神経外科医にとっての顕微鏡手術の優位性は変わらず、本システムは整形外科の脊椎グループの一部に普及したにとどまりました。しかし、2010年代に入るとworking channelを持つ7~8mmの内視鏡を用いた経皮的なシステム（percutaneous endoscopic lumbar discectomy: PELD）が導入され、小皮切・小侵襲であることやアクセスルートの多様性などのメリットから脳神経外科医にも有用性が認識され、現在、技術の習得をどうするかが問題になっています。

研究論文は2編掲載されています。中洲庸子先生は最近のがん臨床の目覚ましい進歩を踏まえ、脳神経外科医が転移性脳腫瘍の臨床にいかに関わっていくべきか、自験例の分析を基に述べられています。未破裂脳動脈瘤の分野ではCFD解析が1つのトピックスとなっていますが、一般の脳神経外科施設へ普及するには未だ多くの課題があります。堀恵美子先生からは簡便なソフトウェアを用いた解析方法の有用性が紹介されています。「連載」では山本貴道先生から難治性てんかんに対する発作感知型デバイスを用いた2つの新しい治療法、AspireSRおよびRNS Systemについてわかりやすく記述いただき、てんかん外科の新たな可能性が示されました。そのほか、本号には興味深い症例報告も多く掲載されています。

阿部 弘
大本 堯史
岡田 芳和
片山 容一
河瀬 斌
菊池 晴彦
桐野 高明
佐々木 富男
高倉 公朋
西本 詮
橋本 信夫
早川 徹
堀 智勝
吉田 純
吉峰 俊樹
吉本 高志

編集委員

新井 一
(編集委員長)
飯原 弘二
貴島 晴彦
斉藤 延人
高安 正和
伊達 勲
富永 惇二
寶金 清博
前原 健寿
宮本 享
村山 雄一
吉田 一成
若林 俊彦
(五十音順)

Neurological Surgery 脳神経外科

(第46巻第3号)

2018年3月10日発行(毎月1回10日発行)

定価: 本体2,600円+税

2018年 年間購読料(送料弊社負担・本体価格)
冊子版/通常 30,600円、冊子版/個人特別割引 29,040円
冊子+電子版/個人 34,040円
電子版/個人 29,040円

E-mail: noge@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/noge/

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5701 (松田・前野)

販売部直通 (03) 3817-5659

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株)ハイブリッジエージェンシー

電話 (03) 3814-0089

オンライン投稿 ID: noge パスワード: noge

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2018, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・[JCOPY] <出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*「脳神経外科」[NEUROLOGICAL SURGERY]は、株式会社医学書院の登録商標です。